



河越 安実治 議員

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について

問 市内の介護施設における

新型コロナウイルス感染症感染拡大への対策は。

答

厚生労働省や県からの感染症感染拡大防止に関する通知等をメールで迅速に各事業所へお伝えするとともに、サービスマスターの方々にお願いいただき、感染疑いのある方が発生した場合の対策・対応等について説明会を開催しました。

問 新型コロナウイルス感染症患者が増加する中、地域医療連携推進法人滋賀高島の現在の取り組み状況について。

答 病院事務部長

市内における新型コロナウイルス感染症の検査体制の充実を図るため、検査に対する情報交換やノウハウの共有を図り、3医療機関で検査を実施する体制を整え、残る1医療機関も実施の検討をしていただいております。また、レスパイト入院申込書の統一や

医療機関間でコロナ陽性患者の受け入れによる病床の確保のための転院調整を実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図っているところです。

問

医療機関や社会福祉施設の浸水対策はどのようになっているか。また、介護施設等に対する非常災害時の体制整備等の指導の状況についてはどうか。

答 病院事務部長

高島市民病院における浸水対策としては、高島市総合防災マップによる最大浸水深が1m未満でありますことから、本棟および健診棟1階部分の浸水を想定し、当院の策定しております「洪水時等の避難確保計画」では、病院内の上階へ避難することとしています。

また、市内の福祉施設や介護施設等に関しましては、市の防災担当部局において当該施設を管理運営する福祉施設

等との協議や避難訓練等の実施などの取り組みを進めていきます。

問

感染者への差別や中傷が後をたたないことから、文部科学省から子ども・教職員・地域住民に対し、差別につながる言動をしたり同調したりしないよう呼びかける緊急メッセージが発出されたが、周知徹底はされているのか。

答 教育指導部長

8月25日に文部科学大臣からのメッセージが発表されたことを受けて、その翌日に市内全小中学校の児童生徒・保護者に向けたメッセージを配布し、教職員向けのメッセージについては、各学校で周知を徹底したところです。

